

任務を構成する事業評価

No.	22	担当課	長寿介護課
-----	----	-----	-------

1.任務目的

任務目的	介護保険制度の推進
------	-----------

2.任務概要

任務概要	介護保険法に基づき、被保険者の要介護状態又は要支援状態に関し、必要な保険給付業務を適正に行う。
任務の総括	介護保険法に定められた事務であり、保険者として継続して実施する。 介護保険法に基づく計画を策定し、介護保険事業運営に係る円滑な保険給付に努める。 介護保険の運営に必要な資格管理や保険料の徴収を行う。 介護が必要となる人に対し、個々の状態に応じたサービスを提供するために必要な事務や実績に応じた保険給付を行う。

3.任務目的を構成する事業

事業名(中分類)	介護保険制度に係る事業の管理	予算事業番号 (予算事業名)	3.1.6.103040(介護保険推進費) 介護特会 1.4.1.601004(趣旨普及費)
事業(中分類)概要	介護保険等事業計画の進捗管理 介護保険特別会計の管理		
取組内容・結果等(D)	<ul style="list-style-type: none"> 介護保険事業計画等推進委員会を3回実施し、第7期介護保険事業計画の進捗状況を報告した。 第8期介護保険事業計画に向けたアンケート調査を実施した。 国、県からの各種交付金の申請及び実績を報告した。 介護保険特別会計において、補正等を行い適正な運用管理に努めた。 		
課題・問題点等(C)	第7期介護保険事業計画の3力年の進捗管理や評価を実施していくとともに、第8期に向けたアンケート結果を分析し、計画策定にとりかかる必要がある。 第8期計画策定に合わせて実施される制度改正内容の確認や対応方法を検討する必要がある。		
今後の方向性(A)	介護保険法及び第7期介護保険事業計画に基づき、適正に業務を遂行する。 介護保険特別会計の適正な運用管理に努める。 第8期介護保険事業計画を策定する。		

事業名(中分類)	介護保険の運営	予算事業番号 (予算事業名)	介護特会 1.2.1.601002(賦課徴収費) 1.3.1.601003(介護認定審査会費) 2.1.1.602001(居宅介護サービス費) 2.1.2.602002(地域密着型介護サービス費) 2.1.3.602003(施設介護サービス費) 2.2.1.602004(介護予防サービス費) 2.2.2.602005(地域密着型介護予防サービス費) 2.3.1.602006(審査支払費) 2.4.1.602007(高額介護サービス等費) 2.5.1.602008(高額医療合算介護サービス費) 2.5.2.602009(高額医療合算介護予防サービス費) 2.6.1.602010(特定入所者介護サービス等費)
事業(中分類)概要	被保険者の管理 介護保険料の賦課徴収 介護認定事務 保険給付費等の執行管理		
取組内容・結果等(D)	<ul style="list-style-type: none"> 年間を通じて、新規・更新の受付業務を実施。調査員派遣や主治医意見書の作成依頼を行い認定審査会に必要な情報を収集。また、調査員のレベル向上と標準化を目的とした研修を実施。 住宅改修(介護・予防)に対し106件、10,772千円の給付を行った。 介護保険料の賦課徴収について、課税チェック等を的確に行い適正な処理に努めた。 給付費通知の発送、ケアプラン点検等、介護給付適正化事業を実施。 介護保険料滞納者を管理するため、債権管理システムを導入した。 		
課題・問題点等(C)	<ul style="list-style-type: none"> 今後、増加が見込まれる介護認定者の申請、更新等に対応するため、調査員の安定的な確保が重要となる。 ケアプラン点検を3件実施したが、市としての目標や指標を定めて実施していく必要がある。 債権管理システムの導入が2月であったことから、年間を通じてのシステム運用マニュアル等の整備が必要である。 		
今後の方向性(A)	介護認定及び介護保険料の賦課徴収について、介護保険法に基づき適正に処理する。 令和2年度も引き続き、対面式によるケアプラン点検を3件実施する。 介護施設給付費を筆頭に給付費が増加傾向であることから、適正に支出できるよう予算管理をしていく。		